

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和5年度第4回西脇市介護保険運営協議会
開催日時	令和6年1月25日(木) 午後2時30分～3時30分
開催場所	議会委員会室(市役所2階)
出席委員の氏名 又は人数 (敬称略)	臼井茂樹、久米敏正、齋藤博史、南久雄、 蓮池一晃、廣田よし子、筒井研策、東口喜樹、 下山かよ、伊藤眞知子、松原幸代、南野美紀、 大西幹文、藤原良規 計 14人
欠席委員の氏名 又は人数(敬称略)	坂本修三 計 1人
出席職員の職・ 氏名又は人数	福祉部長 伊藤景香 長寿福祉課長 藤本祐司 健幸都市推進課長 依藤嘉久 地域包括支援担当課長補佐 笹倉真由美 介護保険担当課長補佐 横山淳子 にしわき北地域包括支援センター 藤原八穂 にしわき南地域包括支援センター 神部一哉 計 7人
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	2人
議題又は協議事項	(1)第9期西脇市高齢者安心プラン(案)について ア パブリックコメントの実施結果について イ 第9期介護保険料について (2)西脇市地域包括支援センター運営方針及び西脇市地域包括支援センターの事業評価について

発信者	会議の記録（概要）
会 長	<p>1 あいさつ</p> <p>○開会あいさつ ○資料確認</p>
会 長	<p>2 協議事項</p> <p>(1)第9期西脇市高齢者安心プラン（案）について ア パブリックコメントの実施結果について</p> <p>それでは、次第に沿って進めていきます。その前に議事録署名人は南野委員にお願いいたします。それでは、協議事項について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	○資料1に基づき、担当より説明
会 長	<p>何かご質問はございますか。 通いの場へむすブンで行けますか。</p>
事務局	<p>むすブンは、デマンド型の公共機関として整備しており、希望の箇所へのマッチングになります。現実には病院、スーパーが多いのですが、予約によってはその場所にも行けると思います。現状で、通いの場へ利用されているかどうかは、把握できておりません。</p>
会 長	<p>昨年から1台増えたとのことですが、まだ、患者さんから予約が取りにくいと聞きます。片道切符が多いようで、時間指定も難しいようです。国が推奨していますが、ボランティアで個人の空いている車を利用しての送迎を行おうとしていますが、市の参加意欲はいかがでしょうか。</p> <p>安全管理とかの意味で、タクシー会社に運営管理や車の整備を依頼して行うということで、全国の何か所かで実施しているようですが、どうなのでしょう。</p>
事務局	<p>介護予防生活支援サービス事業の住民主体による移動支援もありますが、そちらは今後研究したいと思っています。移動手段をここまで確保している他市町はなかなかないと思っています。現在は市の支援のデマンド型交通等で対応することを考えているところです。</p>

事務局	<p>イ 第9期介護保険料について</p> <p>○資料2に基づき、担当より説明</p>
会長	<p>ご質問はありますか。一番良いのは、介護予防、重度化防止をしてできるだけ介護保険を使わない。施設よりも在宅ですが、サ高住などで在宅サービス事業をどんどん導入すると施設の方が安いということもある。できるだけ重度化しないことが大事です。ご質問はありますか。</p>
委員	<p>Ni-Co等、介護の重度化予防の運動がたくさんありました。重度化しないことがキーワードになってくると思いますが、Ni-Co等の運動と介護、あるいは国保の給付について統計的なデータをとられていると思うのですが、そのデータと要介護度や国保の給付率や受給率などの分析はされているんですか。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、運動教室 Ni-Co、健康ポイント事業は、医療費・介護給付費の抑制を当初から目指して取り組んできました。令和5年で3年目になります。ここで一旦中間評価を行い、2年間延長し、その後5年目の最終評価を行うスキームで実施しています。現在、中間評価の取りまとめに入っているところです。その中間評価の中間として、一旦9月の時点で単純評価をしています。それによりますと、1年間参加してくださった403人を対象に検証したところ、医療費・介護給付費全体の1人当たりの削減額は12.3万円マイナス抑制になります。さらに年代別では、65歳から74歳までの前期高齢者がマイナス8万円、75歳以上の後期高齢者が21万1,000円になります。ただし、これは運動教室かポイント事業にしっかり参加いただいた方に関してなので、全員に適用することはできないと理解しています。運動教室やポイント事業の趣旨は、自分の身の回りの方が運動することによって顕著な若返り効果、抑制効果が出ることで、自身の健康への意識を上げていく、いわゆる健康関心層を増やしていくことです。対象人数は現在2,400人で、予定通り推移しています。</p>
委員	<p>データとしてしっかり受け止めて、そのデータを分析し</p>

<p>会 長</p>	<p>て次に進むべき道を示して取り組んでいくことが大事ですが、3年間で全てできて結果が出るとは思えないです。正直なデータをしっかり分析することが大事だと思います。</p> <p>他に何かありますか。</p> <p>全国的には病院がない医療過疎地をみるとわかります。医療過疎地ほど健康づくり教室、体操教室に積極的に取り組み、医療費の削減に成功しています。大きな良い病院があるところほど保険料が上がってくるのではないと言われる先生もおられます。各自治体単位で地域に密着して健康活動を実施していかないといけない。西脇市全体の各地域単位、もしくは小学校区単位の小さいコミュニティで積極的に取り組んでいかないといけない。先ほどのデマンド型交通も同様だと思います。先頭に立つ人を地域で育てていかないといけない。病気になるのは、どうしても仕方がない方が出てきます。それは、防ぐことはできない。病気になった方は健康管理が悪いというわけにもいかない。介護保険について充実すればするほど介護保険料は上がってきます。介護サービスをしなければ上がらない。そうすると在宅で寝たきりになってしまいます。痛しかゆしのところがあり難しいところがある。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>(2)西脇市地域包括支援センター運営方針及び西脇市地域包括支援センターの事業評価について</p>
<p>事務局</p>	<p>○資料3に基づき、担当より説明</p>
<p>会 長</p>	<p>ご質問はありますか。</p> <p>にしわき北地域包括支援センターの組織運営体制が令和5年度だけ89.5と、今まで94%あったものが下がった理由はありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>組織運営体制で人員がどのような配置になっているか、という項目になりますが、地域包括支援センターは保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の3職種を配置することになっております。保健師に準ずる者として、経験のある看護師を配置することも可能です。令和3、4年度は保健師の配置がありましたが、令和5年度は保健師から経</p>

	<p>験のある看護師に変更になりました。国の評価指標は、準 ずる者は含まないと厳しく設定されていますので、その点 で点数は下がっています。業務自体は、経験のある看護師 で十分対応していただいているところです。</p>
<p>会 長</p>	<p>にしわき南地域包括支援センターも 94%と 100%に 6 % 足りないのは、何が足りないのですか。人員不足なのです か。他の事業は全て 100%になっていっていますが、ここ だけが気になって仕方がない。</p>
<p>事務局</p>	<p>準ずる者を含まない 3 職種を配置しているというところ が、クリアできていません。</p>
<p>会 長</p>	<p>令和 3 年、令和 4 年は保健師がいて 94%となっていま すが</p>
<p>事務局</p>	<p>法人内で OFF-JT の研修体制があるかないか、という項 目が達成できていない。職場を離れての研修が法人内で取 り組まれているかどうか。ある年とない年があり、研修が なかった年には×という採点になっています。</p>
<p>会 長</p>	<p>他にありますか。</p>
<p>委 員</p>	<p>高齢者安心プランの 61 ページ。緊急支援・救助体制の 推進というところで、障害者の会議でもあったのですが、 各自治体の自主防災会で要援護者の支援を明らかに決めて おくということで、高齢者安心プランではどうですか。要 援護者がどこにいて、誰がどこに連れていくということ。 普通の避難所では、要援護者が避難することは難しいと思 う。避難所が被災したらどうするのか、という問題が出て くる。地震は急にきますので。防災安全課とも連携をとる 必要がある。防災安全課とは連携が取れているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>福祉票を提出されている単身高齢者、高齢者のみ夫婦、 障害のある方も含め、災害時に一人で避難ができない方 について、令和 3 年度から 5 年計画で個別避難計画を順次策 定しているところです。こちらは防災安全課と社会福祉 課、長寿福祉課で連携し、各自主防災会とも協議し、ケア マネジャーにもご協力いただきながら進めているところで</p>

<p>委員</p>	<p>す。今年も地区を選定しまして調整中で策定に向けた取組を行っています。</p> <p>西脇市と各町の自主防災組織。要支援者リストを市からいただいております、各町でAさんは誰が支援すると決めて市に提出しています。それを提出しているだけの町も多い。実際に要支援者を想定して訓練している町もある。区長会としても各町に呼び掛けて訓練を年1回とか2回とかしていくように申し入れはするつもりです。</p> <p>各町の高齢者の割合とか高齢者の問題とか、安心プランの15ページ、高齢者の生活状況や活動状況など各地区の状況がよくわかりますので代表区長に渡してあげたほうが良いのかなと思いました。</p>
<p>会長</p>	<p>自主防災会が要援護者を誰が担当してどこへ連れていくのか。歩いて連れていくのか車で連れていくのか。支援者が車で要援護者の避難移動をしている間に車が被災した時の補償はどうなっているのか。</p> <p>日立市で災害時だけの保険を提携したと聞いたことがある。行政がお金をかけてやっている。西脇でボランティア保険をかけているので自主防災会がボランティアと認定されればボランティア保険が適用されると聞いた。</p> <p>避難時に役割分担して、移動している間に被災した場合、どうするのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回答を持ち合わせていません。</p>
<p>会長</p>	<p>何年か前にその話をした時は、西脇市はボランティア保険があるので、それを利用するという話があったと思います。まだ利用されているのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>災害時にボランティアで出られる方に対しては、保険に加入しているのかもしれませんが、登録のない状態での適用は難しいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>自主防災会で活動していただくのなら、その辺りも区長会にお伝えしておかないと。この前のニュースで見えますと、津波がくるといって車に乗せてもらって、その画像では皆助かったとあるのですが、そのまま巻き込まれてい</p>

	<p>たら、家族の人はあの車に乗らなければよかったとなったときに困るのではないかと。区長会に示すデータがあればお願いします。</p>
事務局	<p>また確認してご連絡させていただきます。</p>
会長	<p>他に何かありますか。</p>
	<p>この安心プランには、用語説明集はつかないのですか。</p>
事務局	<p>最後につける予定です。</p>
会長	<p>5 ページのタスクシェア・タスクシフティングなど聞き</p>
	<p>なれない言葉が出ている。用語集が付くのであればよい。</p>
	<p>他に何かありますか。ないようでしたら、本日の審議内</p>
	<p>容はこれで終わりたいと思います。</p>
	<p>3 その他</p>
事務局	<p>今後のスケジュールの案内</p>
会長	<p>○閉会あいさつ</p>
	<p>閉会</p>